

住まいのおしゃべり広場



2023年3月 発行



末政建設株式会社

第81号

目次

- 1. 一番星見い～つけたあ～
- 2. 完成が楽しみ「チャコの家」
- 3. 住宅省エネ2023キャンペーン
- 4. 春のリフォームフェア

春がやってきました！



コロナ禍が開けると共に春がやってきました。新入生、新社会人の皆さん、おめでとうございます。新生活に胸を膨らませている方も多い事でしょう。

私はというと、以前から自転車が趣味で若い頃はレース系のイベントに多く参加してましたが、最近は体力づくりも兼ねてロングライド(長距離)を仲間達と楽しんでいます。毎回、完走後の爽快感は最高です！でも楽しむとは言っても1日に走る距離は半端じゃないので、事故やケガに繋がらないように気合を入れて頑張りたいと思います。皆さんはどんな春ですか？(社長)



い～ちゃんぽお～し 一番星、 見い～つけたあ～！



15年前に『チャコの家』で増築をさせて頂いた大代紀夫さんをご紹介致します。主に坂井市やあわら市で教鞭をとられ、昨年、前あわら市教育委員会教育長として、文部科学大臣表彰（地方教育行政功労者）を受けられました。

大代さんの出会いは、子供たちがお世話になった明章小学校で（以下、先生）いつも朗らかで大らかな先生で、安心して子供たちを任せることができました。「今年30周年というのは感慨深いですね。いつも一生懸命な保護者たち、素直な子供たちの事は忘れません。」と先生。

また教頭として赴任した丸岡南中学校のことも忘れないそうです。「開校した年でお手本もなく大変でした。校舎や給食スタイルも変わっていましたが生徒が教室を移動する新しいシステムで、県外、海外からも視察に来られ初年度で3,000人は超えていました。毎日、何十人の視察団を2時間かけて校内を案内し多い時は1日3回、校長らと対応しました。新しい事にチャレンジする事は大変でしたが、生徒も先生もイキイキしていましたね。」と先生。

そして20代に勤務した丸岡中学校に再び校長として戻った時は、親元に帰ったようで感無量でした。保護者は知っている人ばかりで創立50周年の大イベントも大成功に終わりました。

実は、先生の夢はエンジニアで工業高校に入学しましたが、思っていた学校生活とは違い、心が晴れない日々が続いたそうです。やがて一念発起して大学に行くことを決め、他の進学校で使っている教科書を買い揃え、授業中にこっそり机下で勉強し、放課後には進学校から赴任してきた先生方に教わりに行きました。先生方も熱意を感じ一生懸命教えて下さいました。卒業後、一年だけ予備校に通いましたが堂々と机上で勉強できる事が嬉しくて何でも頭に入ってきたそうです。そして翌年、福井大学教育学部英語科に入学できました。「こんな思いをしなくとも済むように、よく生徒たちに言ったのは進路の選択はよく考えなさいという事でした。」と先生は言われましたが、選択を変える為に並々ならぬ努力をした先生には脱帽の思いです。

そして最後に校長を務めたのは、母校である金津小学校。「幼少期にお世話になった学校に戻り地域に尽くせたのは本当に幸せに思いました。」そして教職を離れた今でも、不登校や困っているお子さんがいたら何か役に立てないかと考えてらっしゃいます。現在、理事長をされ

「金津創作の森美術館」近日開催企画展



アートドキュメント2023

井口雄介展

Site-Sight-Scape

4/22(土)～6/11(日)



「かわいい」の発見

原田治展

Osamu Harada:

Finding "KAWAII"

7/15(土)～9/24(日)

ている「金津創作の森美術館」でも子供たちが喜ぶような企画をしたいと思われています。是非足を運んでください。先生もお元気でますます頑張ってください。（祥代）